

8月5日（木） 知事会見

佐久圏域の一部市町村及び上田圏域に 「新型コロナ 特別警報Ⅱ」を発出

圏域	該当市町村
佐久圏域	小諸市、佐久市、軽井沢町、御代田町、立科町
上田圏域	上田市、東御市、長和町、青木村 (圏域内すべての市町村)

これまで以上に脅威なデルタ株

PANGO系統 (WHOラベル)	最初の 検出	主な 変異	感染性 (従来株比)	重篤度 (従来株比)	再感染や ワクチン効果 (従来株比)
B.1.1.7系統 (アルファ株)	2020年 9月 英国	N501Y	1.32倍と推定 (5~7割高い 可能性)	1.4倍 (40-64歳 1.66倍と推定) (入院・死亡リスク が高い可能性)	効果に影響が ある証拠なし
B.1.617.2系統 (デルタ株)	2020年 10月 インド	L452R	<u>高い可能性 (アルファ株 の1.5倍高 い可能性)</u>	<u>入院リスクが 高い可能性</u>	<u>ワクチンと 抗体医薬 の効果を弱 める可能性</u>

※厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボード資料 4 ①、令和3年7月28日

L452R変異株（デルタ株等）スクリーニング検査の状況

8月5日（木）現在

週	届出患者数 ①	検査実施数 ②	陽性者数 ③	実施率 (②/①)	陽性率 (③/②)
7/5~7/11	23	17	6	73.9%	35.3%
7/12~7/18	29	22	12	75.9%	54.5%
7/19~7/25	60	53	34	88.3%	64.2%
7/26~8/1	221	132	104	59.7%	78.8%
8/2~8/4	173	11	11	6.4%	100%

※デルタ株陽性者（感染研によるゲノム解析結果） …… 10件

第5波では過去に例のないスピードで陽性者が増加

第4波と第5波の立上り期間において、

1週間（月曜～日曜）の陽性者の数が約50人から200人に達した期間を比較

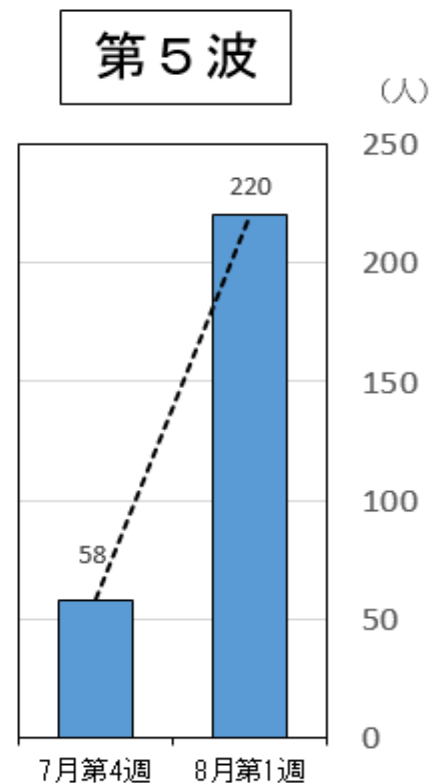
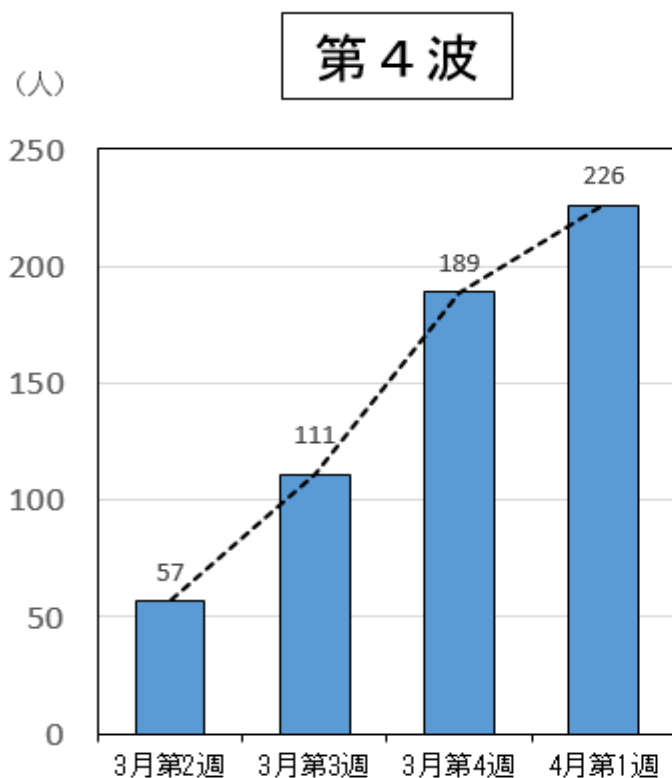
第4波：**3週間**

〔 3月第2週（3/8～3/14） 57人
→ 4月第1週（3/29～4/4） 226人 〕



第5波：**1週間**

〔 7月第4週（7/19～7/25） 58人
→ 8月第1週（7/26～8/1） 220人 〕



県内・全国で感染状況が急速に悪化

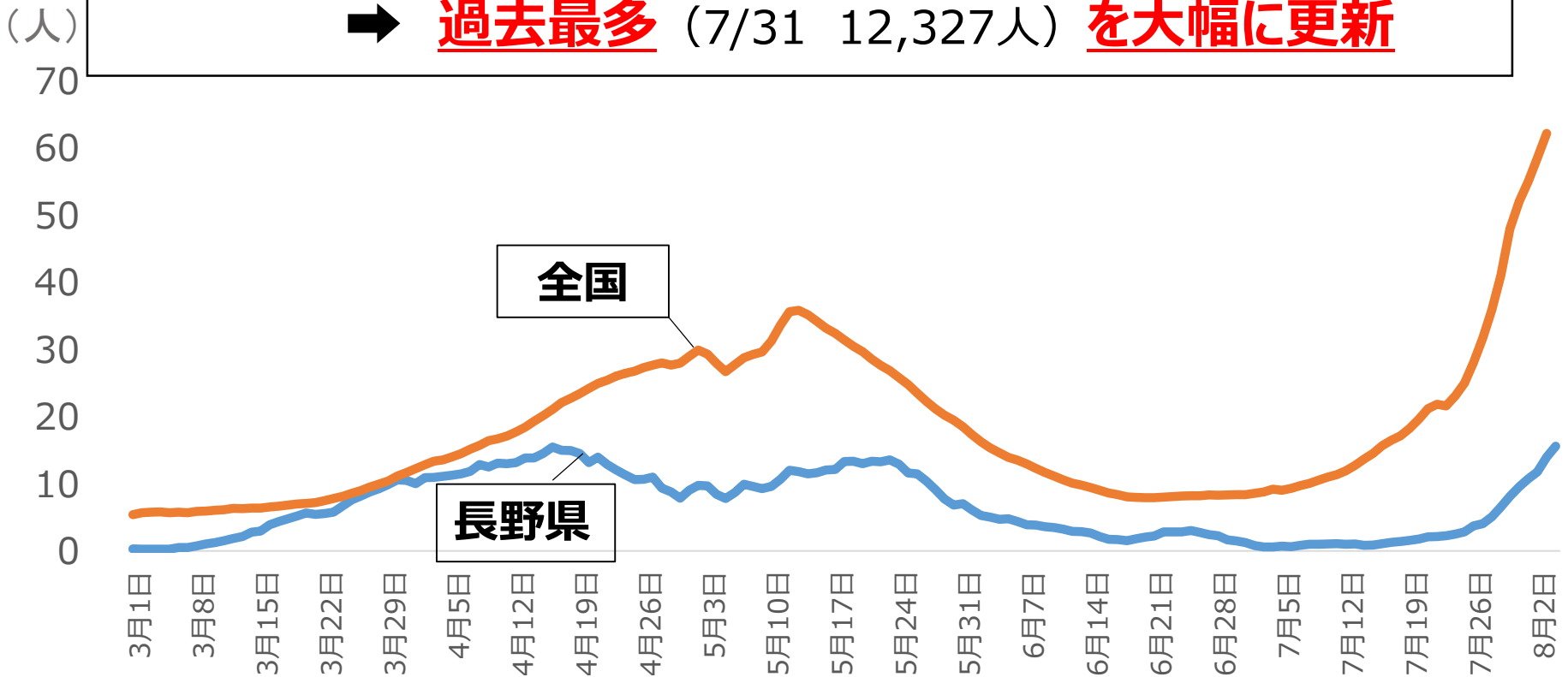
【県内】 直近 1 週間 (7/29~8/4) 新規陽性者数 **320人**

➔ 前週比**200人以上増加**

* **第4波のピーク超え** (315人、4/10~4/16)

【全国】 1日の新規陽性者数 (8/4) **14,200人**

➔ **過去最多** (7/31 12,327人) **を大幅に更新**



直近 1 週間の人口10万人あたりの新規陽性者数の推移 (R3.3~)



第4波と異なり、ワクチン接種により高齢陽性者が減少する一方、子ども・若者や働き盛り世代の陽性者が増加

第4波と第5波の立上り期間における1週間の**新規陽性者**の年代別内訳

年代	第4波 (4/10~4/16)		第5波 (7/29~8/4)		割合の差 ②-①
	陽性者数	割合①	陽性者数	割合②	
80歳以上	23人	7.3%	2人	0.6%	▲6.7
70代	34人	10.8%	2人	0.6%	▲10.2
60代	39人	12.4%	14人	4.4%	▲8.0
50代	53人	16.8%	43人	13.4%	▲3.4
40代	58人	18.4%	62人	19.4%	+1.0
30代	39人	12.4%	50人	15.6%	+3.2
20代	30人	9.5%	84人	26.3%	+16.7
10代	22人	7.0%	46人	14.4%	+7.4
10歳未満	17人	5.4%	17人	5.3%	▲0.1
計	315人		320人		

入院者についても、高齢者の割合が減少する一方、子ども・若者や働き盛り世代の入院者が増加

第4波と第5波の立上り期間における1週間の**入院者**の年代別内訳

年代	第4波 (4/3)		第5波 (8/4)		割合の差 ②-①
	陽性者数	割合①	陽性者数	割合②	
80歳以上	45人	36.6%	4人	3.3%	▲33.3
70代	21人	17.1%	3人	2.5%	▲14.6
60代	18人	14.6%	10人	8.3%	▲6.3
50代	17人	13.8%	29人	24.2%	+10.3
40代	7人	5.7%	26人	21.7%	+16.0
30代	9人	7.3%	18人	15.0%	+7.7
20代	5人	4.1%	21人	17.5%	+13.4
10代	0人	0%	4人	3.3%	+3.3
10歳未満	1人	0.8%	5人	4.2%	+3.4
計	123人		120人		

佐久・上田圏域の陽性者数がレベル5相当に激増

直近1週間（7/29～8/4）の新規陽性者の推移

圏域	直近1週間の陽性者数累計(人)		直近1週間の人口10万人当たり陽性者累計(人)		感染速度
		(前週比)		(前週比)	
佐久	56	+43	27.37	+21.02	激増
上田	47	+35	24.22	+18.04	激増
諏訪	38	+22	19.58	+11.34	激増
上伊那	13	+3	7.22	+1.67	ほぼ横ばい
南信州	9	+5	5.79	+3.22	増加
木曽	2	+2	7.85	+7.85	ほぼ横ばい
松本	52	+35	12.26	+8.26	急増
松本圏域の感染警戒レベルを「4」に引き上げ、「特別警報 I」を発出					
北アルプス	0	▲1	0.00	▲1.77	ほぼ横ばい
長野	82	+52	15.37	+9.75	急増
北信	21	+20	25.42	+24.21	激増
全県	320	+216	15.61	+10.54	激増

【圏域の感染警戒レベル引き上げ基準（要件1）】

レベル5：人口10万人あたり概ね20.0人以上（人口10万人以下の圏域では陽性者概ね32人以上）

レベル4：人口10万人あたり概ね10.0人以上（人口10万人以下の圏域では陽性者概ね16人以上）

(参考) 感染速度について

感染速度	圏域別の直近1週間当たりの陽性者数の増減（前週比）
激増	人口10万人当たり 10.0人以上の増加 (人口10万人以下の圏域では 16人以上の増加)
急増	人口10万人当たり 5.0人以上の増加 (人口10万人以下の圏域では 8人以上の増加)
増加	人口10万人当たり 2.0人以上の増加 (人口10万人以下の圏域では 4人以上の増加)
ほぼ横ばい	人口10万人当たり 2.0人未満の増減 (人口10万人以下の圏域では 4人未満の増減)
減少	人口10万人当たり 2.0人以上の減少 (人口10万人以下の圏域では 4人以上の減少)
急減	人口10万人当たり 5.0人以上の減少 (人口10万人以下の圏域では 8人以上の減少)
激減	人口10万人当たり 10.0人以上の減少 (人口10万人以下の圏域では 16人以上の減少)

確保病床使用率は医療警報発出基準「25%」間際まで上昇

8/4 (水) 20時現在

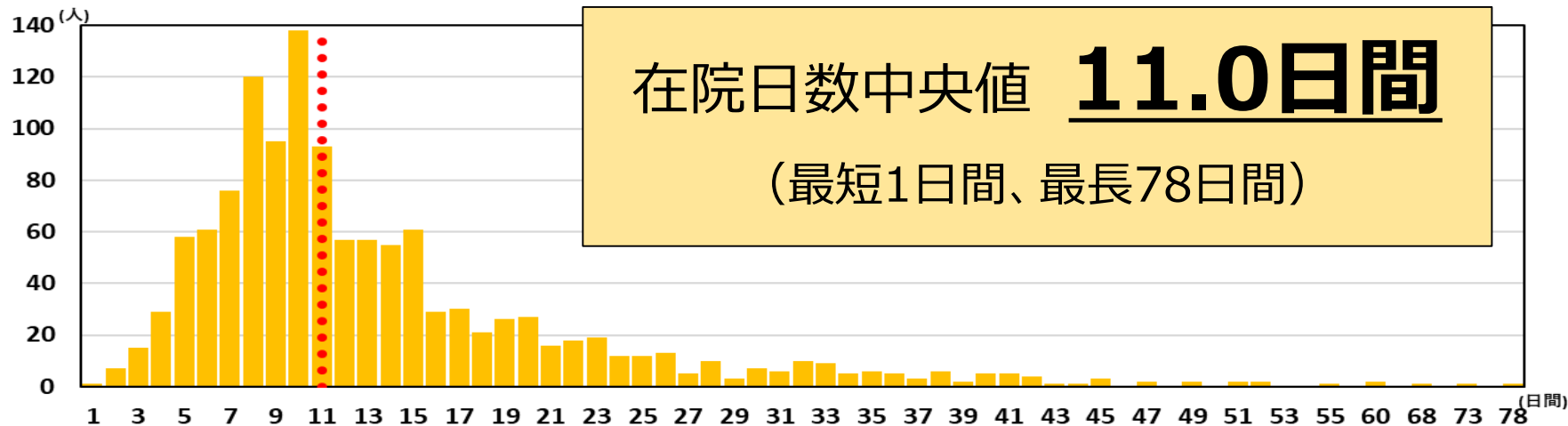
確保病床使用率の推移 (R3.3月～8月)



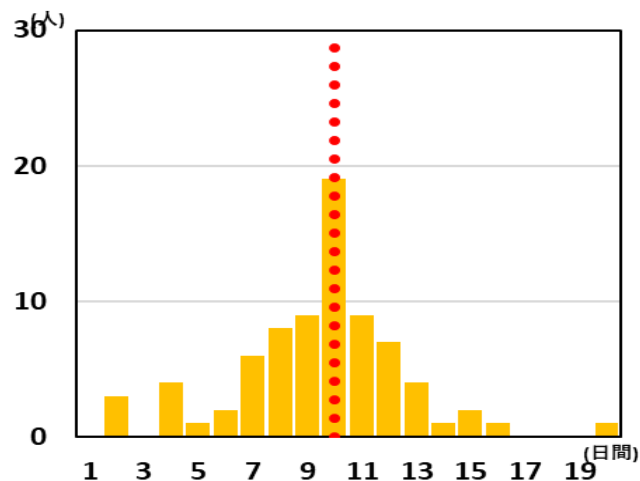


第5波では、第4波よりも入院日数が短期化

第4波 (n=1256)



第5波 (n=77)



佐久・上田圏域内の状況

		人口 2020/10/1	①陽性者数 7/15～ 7/21	②陽性者数 7/22～ 7/28	③陽性者数 7/29～ 8/4	人口10万人当たり 7/29～8/4
佐久圏域	佐久市	98,300	0	3	25	25.43
	小諸市	41,008	0	3	9	21.94
	軽井沢町	19,197	3	6	15	78.13
	御代田町	15,563	0	0	1	6.42
	立科町	6,617	0	0	0	0.00
上田圏域	上田市	154,155	4	12	45	29.19
	東御市	30,154	0	0	1	3.31
	長和町	5,606	0	0	0	0.00
	青木村	4,124	0	0	0	0.00

- 8月4日現在で居住市町村が判明している者について集計
- 県外居住者は除く

感染経路不明な事例、県外往来に加え、 家庭や職場等における感染が疑われる事例が増加

考えられる感染経路（7/29～8/4）

8/5（木）現在

	佐久圏域		上田圏域	
	人数	割合※	人数	割合※
県外	8	16.7%	7	17.1%
同居者間	13	27.1%	13	31.7%
知人	1	2.1%	8	19.5%
職場	5	10.4%	2	4.9%
学校	11	22.9%	3	7.3%
飲食関連	0	0.0%	0	0.0%
不明	10	20.8%	8	19.5%
調査中	8	—	6	—
計	56	—	47	—

※調査中を母数から除く

1 感染の状況等

- デルタ株が猛威を振るっており、新規陽性者が過去に例のないスピードで増加（1週間あたりの新規陽性者数が前週比200人以上増加）

※デルタ株については別紙参照

→ 感染経路不明な事例、県外往来に加え、家庭や事業所内における感染が疑われる事例が増加

- 子ども・若者や働き盛り世代の陽性者が増加し、第4波までとは異なる状況

- 一方、県民の皆様のワクチン接種へのご協力により、高齢者の感染事例が減少し、入院率は4割程度

- 佐久圏域及び上田圏域の直近1週間（7月29日～8月4日）の新規陽性者数は、それぞれ56人、47人で、急増中

- 佐久圏域及び上田圏域における感染がさらに拡大すれば、全県の医療提供体制にも大きな影響を及ぼす恐れ

2 特別警報Ⅱの発出

直近1週間の新規陽性者数等が感染警戒レベル5相当となった佐久圏域及び上田圏域のうち、感染の拡大が顕著な市町村及び感染が広がるおそれがある市町村（以下「該当市町村」）について、**感染警戒レベルを5に引き上げ「新型コロナウイルス特別警報Ⅱ」を発出（本日から8月18日まで。）**

圏域	該当市町村
佐久圏域	小諸市、佐久市、軽井沢町、御代田町、立科町
上田圏域	上田市、東御市、長和町、青木村（圏域内すべての市町村）

3 デルタ株対策の心得

「飛沫感染」、「エアロゾル感染」、「接触感染」を意識し、基本的な感染防止対策をより厳格に行うことが大切

- 屋内及び人との会話時は、マスクを正しく着用（不織布マスクを推奨）
- マスクをしていても人との距離は最低1メートルを確保
- 屋内や車内は十分に換気（屋内では30分に一回以上、数分間程度窓を全開）
- 人と同じものを触ることを避け、適切なタイミングで正しく手洗い・手指消毒
- ワクチン接種済みの方も上記の対策を

該当市町村にお住まいの皆様、訪問される皆様、事業者の皆様は「この夏を過ごすにあたってのお願い（7月30日改定）」にもご留意ください。

4 該当市町村における県としての対策①



(1) 県民、来訪者・旅行者の皆様へのお願い

- ①人と会う機会をできるだけ減らすようお願いいたします。
(人と会う時には、距離をとり短時間で。普段会わない方と会う場合は特にご注意を。)
 - 可能なら電話やオンラインで済ませてください。
 - 混雑する場所、換気の悪い場所は極力避けてください。
- ②ご自宅等も含め、会食の際には次のことをお願いいたします。
 - 同窓会や親族の集まりなど、普段会わない方との会食は控えてください。
 - 同居のご家族以外で行う飲酒を伴う5人以上の会食については、感染対策の徹底が困難な場合には実施を控えてください。
 - できるだけ黙食とし、会話をする際にはマスクを着用してください。
 - 「信州の安心なお店」認証店の利用を推奨します。
- ③信州への帰省及び県外への訪問は、控えるようお願いいたします。
- ④出張等での来訪者、旅行者の方は、上記①、②及び「信州版 新たな旅のすゝめ」を守るようお願いいたします。

(2) 事業者の皆様へのお願い

【利用者、お客様に対する感染防止策】

①商業施設・観光施設など、不特定多数の方を受け入れる施設の管理者は、状況に応じ入場制限等を実施してください。

- 入場者数の制限（人と人との距離を概ね2メートル程度確保）
- 施設内での物理的距離の確保
- 十分な換気
- 客が手を触れられる箇所の定期的な消毒
- 客の健康状態の聞き取り、入口での検温

②イベントの開催は慎重に検討してください。

- 感染リスクを低下させる対策が困難な場合は、延期や中止を検討してください。

①②特措法第24条第9項

③観光関係者は地域で連携して感染防止対策に取り組んでください。

(2) 事業者の皆様へのお願い

【従業員に対する感染防止対策】

- ④在宅勤務・テレワークの推進をお願いします。
- ⑤職場の感染対策を改めて点検・徹底してください。
 - 労働局が作成した「職場における新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するためのチェックリスト」で点検してください。
- ⑥感染リスクが高い場所（食堂、寮など）での行動等について、従業員への注意喚起をお願いします。

(3) 子どもへの対策

- ①県立学校においては、感染症対策を講じても、なお感染リスクの高い活動については、中止または延期します。
 - 感染リスクの高い学習活動の中止
 - 安全な実施が困難である学校行事の中止・延期
 - 部活動の活動時間の短縮と、学校が独自に行う練習試合、合宿の中止
- ②特に、夏季休業期間中は、真に必要な場合以外は、上記活動は行いません。
- ③市町村立及び私立の学校設置者に対して、県立学校と同様の対応とするよう協力を要請します。
- ④保育所等設置者や子どもの居場所を管理・運営する者に対して、感染防止対策を講じてもなお感染リスクが高い活動の中止・延期と感染防止策の徹底について協力を要請します。

(4) 県が実施する対策

- ①陽性者を早期に発見し、感染拡大を防ぐため、
 - ・積極的疫学調査によるPCR検査等を広範に実施します。
 - ・感染状況に応じた集中的な検査を検討します。
- ②県の公共施設について、感染対策の徹底や休止等の措置を検討するとともに、市町村に対しても同様の検討を行うよう協力を要請します。
- ③県機関においては、在宅勤務・テレワークや勤務時間の割り振り等により、執務室内での従事職員数を概ね5割削減します。
- ④地域経済を活性化するために該当市町村が行う事業者支援の取組に対し交付金を支出します。

新型コロナウイルス感染症に係わる差別や誹謗中傷は絶対にやめてください。

新型コロナへの感染は、注意していても完全に防ぐことはできません。仕事や家庭の事情等で緊急事態宣言発出地域等から来県される方もいらっしゃいます。様々な理由によりワクチン接種を受けられない方もいます。

差別や誹謗中傷を恐れた受診控えなどは、かえって感染の拡大にもつながりかねません。

「思いやり」の心を持ち、「支えあい」の輪を広げ、県民みんなでこの危機を乗り越えていきましょう。

飲食店等に対する時短等要請について①

- 第5波になって以降、**飲食店での感染事例は少ない**状況。
→ 飲食店の皆様の感染防止の取組のおかげであり、深く感謝。
- しかし、**感染力の強いデルタ株の感染拡大を未然に防ぐため**、レベル5地域の**酒類の提供を行う飲食店等**に対し、**施設の使用制限・停止（休業・営業時間短縮）**について**協力を要請する方向で調整中**

(特措法第24条第9項に基づく措置)

【要請期間】 **8/9（月）～8/18（水）**

※感染状況により延長する場合あり

【対象エリア】 **該当市町村**

佐久圏域	小諸市、佐久市、軽井沢町、御代田町、立科町
上田圏域	上田市、東御市、長和町、青木村（圏域内すべての市町村）

- ただし、「**信州の安心なお店**」の認証を進めてきていることから、**認証店舗については同居の家族又は4人以内での会食（2時間以内）に限り、通常の営業を選択することも可とする方向。**
- 営業を継続する認証店の皆様には、消毒や換気の徹底など、感染対策について、より万全を期していただきますようお願いします。

時短等要請を含む上記対応について、



8/6（金）の本部会議（持ち回り）で正式に決定予定

※「信州の安心なお店認証制度」は、新型コロナウイルス感染対策を徹底している飲食店等を認証することで、お客様に安心してご利用いただき、飲食店等の事業継続を支援するものです。認証店舗における新型コロナウイルス感染のリスクゼロを保証するものではありません。



令和3年8月11日(水)から

割引対象者を「同居家族」に変更します

＜現行＞

宿泊割 : 同居家族 又は 同居家族以外の宿泊は1室2名以内

日帰り割 : 同居家族 又は 県内在住者によるできるだけ少人数での旅行

**この夏は、出発前後の健康観察の徹底や
マスクの着用など「新たな旅のすゝめ」を遵守し
同居家族で県内をご旅行ください**

今回の対応は、改めて基本に立ち返り、県民みんなの力で感染を抑止し、暮らしを守ろうというものです。

県は、デルタ株の脅威や感染の状況、県民へのお願い事項をわかりやすく伝えてまいります。

県民の皆様には、自らの命と健康を守るための主体的な行動を切にお願いいたします。

事業者の皆様には、徹底した感染対策を改めてお願いいたします。

誰かを悪者にしたたり、特定の事業者に過度な負担を強いることなく、お互いの支えあいと協力で危機を乗り越えていきましょう。

皆様のご協力をお願いいたします。